

日本語学級の概要

1 開設

平成3年4月1日 東京都教育委員会認可
教員2名配置
(平成6年4月1日より 他校通級認可)
(平成15年4月1日より 教員3名配置)

2 学級の特徴

日本語学級は、港区立小学校に通う日本語能力が不十分な外国人児童・帰国児童（以下児童）に対し、日本語の習得及び生活習慣の習得を目的としている。

本学級では、日本語を母語とする子どもへの国語教育との違いを明確にするとともに、一人一人の児童の実態にそくした専門的な指導を行う。日本語指導は、決められた時間に在籍学級から通級して日本語を学習するという時間通級制を採用している。また、通級学級という特性から、在籍母学級での学習・生活適応がスムーズにできるように支援する学級である。

3 日本語学級の教育目標

- ・すすんで学習する子ども
- ・友達や先生に自分から話す子ども
- ・互いに認めあう子ども
- ・育った国の言葉や文化を大切にする子ども

4 教育目標達成のための基本方針

- ・日本語初期指導・適応指導・教科指導を効果的に行うために、常に、保護者・在籍学級担任との連絡調整を行う。
- ・学習スタイルや学習適性を考慮した指導方法を工夫し、児童が主体的に日本語を習得できるように配慮する。
- ・母語での学習言語能力の発達を十分に考慮した日本語指導を行う。
- ・母語や母文化等をふりかえる機会として、学級内の交流をもとにして、日本人児童との交流の活動を定期的に定める。

5 指導の重点

- ・様々な場面において、適切なあいさつができるようになる。
- ・日本語の発音になれ、正しく発音できるようになる。
- ・ひらがな・カタカナ・漢字を正しく読み、かけるようになる。
- ・学校生活で用いることばや教科学習の用語がわかるようになる。
- ・日本語の文の形式についてわかり、正しく読んだり、書いたりできるようになる。
- ・日本の学校の生活習慣がわかる。
- ・学年や年齢、発達段階に応じた教科学習がすすめられるようになる。
- ・日本語学級に通級する児童と、設置校である筈小学校児童との交流会を実施し、住んでいた国のことばや文化などを発表する機会を持つ。

6 入級までの仕組み

(1) 連絡のながれ

保護者→在籍学級担任の要望→在籍小学校長
→筈小学校長→児童のレベルチェック→判定
→保護者・在籍校へ連絡→通級の日時決定

(2) 面談

日本語学級担任・保護者・在籍学級担任の3者面談（在籍学級での様子、指導の概要、通級方法など）

(3) 書類申請（学校間で行われる）

通級申込書

在籍校長→設置校長

通級承認書

設置校長→在籍校長

7 時程表（他校通級の場合）

	月	火	水	木	金
1	午前通級 (8:50~10:25) 自宅より日本語学級に通級し、学習後在籍校へ戻ります				
2					
3					
4					
給食					
5	午後通級 (13:35~15:10)		在籍校で給食終了後、日本語学級に通い、学習後自宅へ帰ります		
6					

※時刻は目安です。

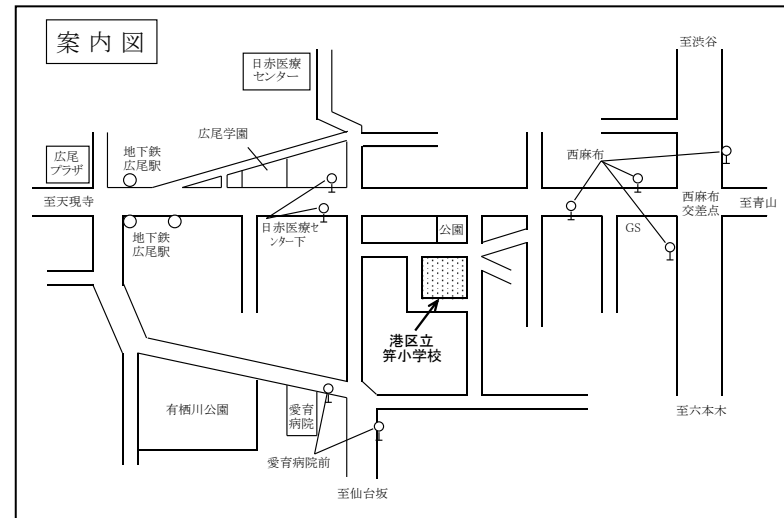
学級の沿革

- 平成元年 9月 応接室で日本語指導が始まる。
3年 4月 日本語学級が開設される。
専任教諭2名配置
6年 4月 区内他校通級が始まる。(他校通級)
8年 7月 読売教育賞優秀賞受賞
8月 博報賞受賞(国語教育・日本語教育分野)
12年10月 10周年記念行事開催
15年 4月 選任教諭3名配置
19年12月 日本語学級教室が1階に移る。
和室が設置される。



本校への交通手段

- ・地下鉄日比谷線「広尾駅」出口3より徒歩7分
- ・都バス黒77系統(目黒駅～千駄ヶ谷駅)
品97系統(品川車庫～新宿駅西口)
・・・【日赤医療センター下】2分
- ・都バス都01系統(渋谷駅～新橋駅)
渋88系統(渋谷駅～東京タワー)
・・・【西麻布】徒歩3分
- ・都バス橋86系統(目黒駅～新橋駅)
・・・【愛育病院】徒歩3分



港区立筭小学校

日本語学級案内



東京都港区立筭小学校 日本語学級

〒106-0031 東京都港区西麻布3-11-16

Tel 03-3404-1530 (筭小学校)

03-3408-2356 (学級直通)

Fax 03-3408-4079

URL <http://www1.r4.rosenet.jp/kogai-e/>

<http://www1.r4.rosenet.jp/kogai-e/nihongo.html>